

バックナンバー  
 第11号  
 第10号  
 第09号  
 第08号  
 第07号  
 第06号  
 第05号  
 第04号  
 第03号  
 第02号  
 第01号

アジ歴HPへ

# アジ歴ニューズレター

第12号

JACAR Newsletter No. 12

【アジ歴ニューズレター 第12号 2013年12月11日発行】

アジ歴ニューズレターが新しくなりました！

## 目次

1. 今日の資料 「森谷幸勇大尉との出会い」＜アジア歴史資料センター センター長 平野健一郎＞
2. 新規公開資料のお知らせ（8月22日公開資料、9月11日公開資料、10月11日公開資料）
3. 対外活動報告（レポート、広報活動のご報告、アジ歴へのご来客）
4. 関連機関イベント情報（国立公文書館、外務省外交史料館）

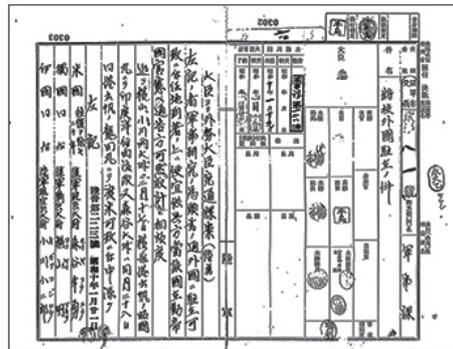
## 今日の資料

森谷幸勇大尉との出会い ＜アジア歴史資料センター センター長 平野健一郎＞

10数年前、アメリカの大学で日本近現代史を教えているアメリカ人の友人から、「モリヤ・コウユウ」という名前の日本人男性について調べの方法はないかと尋ねられました。この友人によれば、モリヤは陸軍士官で、アメリカに留学経験があるといえます。友人の大伯父がマサチューセッツ工科大学教授だった人で、その子孫がモリヤからの手紙を所持しており、その手紙にはモリヤ(森谷幸勇)が教授の指導に感謝していると記されているというのです。教授の子孫たちは手紙と贈り物の送り主についてもっと知りたがっていて、友人が私に助けを求めてきたのですが、当時は、防衛庁戦史室に通っても調べがつかとは思えず、私にできることはありませんでした。

昨年、友人がまた東京を訪れ、私に同じことを尋ねました。私は帰宅してアジ歴のホームページを開き、キーワード検索ボックスに「森谷幸勇」と入力し、「だめもと」と思いながらクリックしてみました。すると驚いたことに、森谷の名前を含む資料が4つも現れたのです。

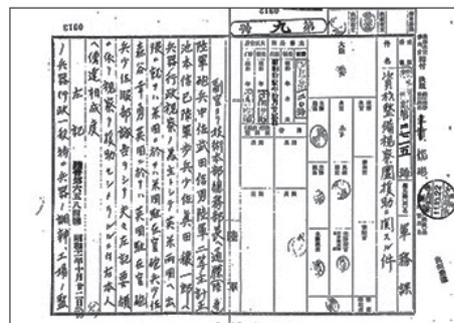
大喜びでこれらの資料を見ますと、確かに森谷幸勇という陸軍砲兵大尉がいて、1935年に2年間の予定でアメリカ留学に派遣されていたのです(レファレンスコード：C01006606200)（【画像1】参照：森谷幸勇陸軍砲兵大尉が昭和10年2月28日に 横浜港出帆の滝田丸にて渡米し、2ヶ年の留学をする旨が記されています）。



【画像1】

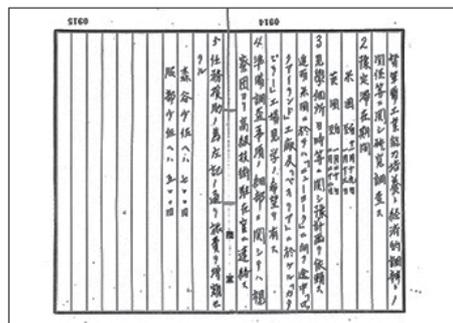
件名：将校外国駐在の件(1～2画像目)

翌年、アメリカ滞在中の森谷は、日本軍の資材整備視察団が訪米する際のアテンドを命じられました(レファレンスコード：C01006744800)（【画像2-1】【画像2-2】参照：兵器行政一般を視察する目的で訪米した陸軍砲兵中佐らを米国防駐在官砲兵少佐森谷幸勇に援助させる旨が記されています）。



【画像2-1】

件名：資料整備使節団援助に関する件(1～2画像目)



【画像2-2】

件名：資料整備使節団援助に関する件(3～4画像目)